

2023（令和5）年度

関西^{（春季）}_{（秋季）}、広島・関西、
北海道、東北、長野、北陸修学旅行
新幹線輸送計画表

＝ お願い ＝

2023（令和5）年度JR「団体旅行申込書」の早期提出について

1. 対象年度 2023（令和5）年度に実施する学生団体
2. 対象団体 計画輸送学生（関修委修学旅行列車申込み校）、小口学生（独自実施校）
3. 締切り日 2022（令和4）年2月4日（金）

※この計画表に記載された各新幹線の「取消し」・「期日変更」・「コース変更」等については、原則、お受け出来ません。予めご了承ください。

※締切り日までに旅行業者を決定し、JR所定の「団体旅行申込書」に必要事項を記入し、職印を押印のうえ旅行業者を通じてJRへ提出して下さい。

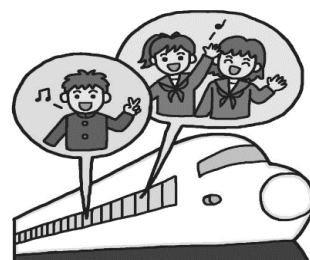
※割付表「備考」欄の継走列車の記載はあくまで利用予定に関する参考であり、継走列車の団体申込みや手配を意味するものではありません。
継走列車を団体で利用する場合は、上記JR所定の「団体旅行申込書」に必ず記入し、新幹線と同時に申込みを行ってください。

関東地区公立中学校修学旅行委員会
(事務局：公益財団法人 全国修学旅行研究協会)

全ての中学校が円滑に修学旅行を実施するために

1, 計画輸送が必要とされるのは

関西方面への修学旅行の集中は、希望の曜日・時間での新幹線や宿舎の確保が難しいのが現状です。修学旅行の実施時期の平準化は、一校のみならず全中学校で考えていく必要があります。その一つとして関東地区公立中学校修学旅行委員会の計画輸送(連合体輸送)による平準化への努力が行われています。



2, 計画輸送(連合体)は

各校が協力し合い全ての中学校が円滑に修学旅行を実施する上で重要な制度です

- ① 東海道新幹線の「修学旅行専用列車」利用で、安定した確実な輸送を期せます。
- ② 専用列車のため、一般乗客との乗り合わせはありません。(Cコース、関西以外のコースは定期列車利用)
- ③ 各新幹線の特急料金が50%割引(引率者も同様)になり、費用の軽減が図れます。
- ④ ほぼ2年前に実施日が決定し、宿舎の早期確保が可能です。

5,820円の負担軽減が図れます

〈関西修学旅行のJR交通費例〉
東京～京都(往復)

連合体利用		独自実施	
料金	5,800円	料金	11,620円
運賃	8,360円	運賃	8,360円
合計	14,160円	合計	19,980円

連合体50%割引・特急料金(往復利用時)

新幹線名	割引料金	区間
東海道	5,800円	東京～京都
東北	5,900円	東京～盛岡
山形	5,500円	東京～山形
秋田	8,100円	東京～秋田
北陸	4,260円	東京～長野
上越	5,040円	東京～新潟
東海道・山陽	9,030円	東京～広島
北海道	11,320円	東京～函館
北陸	6,900円	東京～金沢

3, 研究調査活動

望ましい修学旅行の在り方を求めて各種の活動を行っています

- ① 修学旅行研究発表会の開催。
- ② 修学旅行の実態・動向調査。
- ③ 現地研修会、修学旅行資料「関西の旅」の監修、その他資料・情報の発信。
- ④ 他地区修学旅行委員会との意見・情報交換。

広島修学旅行、特急料金比較
(関修委Dコースでの実施)

	連合体利用	独自実施
合計	9,030円	18,070円
東京～広島	3,780円	7,560円
広島～京都	2,510円	5,020円
京都～東京	2,740円	5,490円

1日目:東京→広島 2日目:広島→京都
3日目:京都→東京(ひかり号利用で試算)

9,040円の負担軽減

4, 陳情・要請活動

修学旅行が円滑に実施されるための条件整備を各方面に働きかけています

- ① 要保護家庭、高度へき地の児童生徒に対する「修学旅行費等の国庫補助金増額」陳情。
- ② JR各社へ輸送改善に関する要望・要請。

5, 情報公開

関修委は、(公財)全国修学旅行研究協会の支援により、委員会活動(輸送計画、研究発表内容、研究調査のまとめ等々)をホームページで広く公開しています。

URL <http://shugakuryoko.com/>



関東地区公立中学校修学旅行委員会(関修委)

関修委は、昭和38年(1963)に結成。関東5県(茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県)の中学校長会の代表者と公益財団法人全国修学旅行研究協会(関修委事務局)で構成されています。修学旅行が、教育的かつ安全・確実に実施されるよう様々な活動を行っています。